



2020年7月13日

日本鉄道労働組合連合会

## J R 九 州 労 組 第 29 回 定 期 大 会

# 会 社 発 足 以 来 最 大 の 経 営 危 機 を 全 組 合 員 一 丸 と な っ て 克 服 す る

～ 代 議 員 ・ 特 別 代 議 員 の 意 見 を 確 実 に 運 動 に 反 映 し て い く こ と を 確 認 ～

J R 九 州 労 組 は 7 月 9 日、中 央 本 部 会 議 室 で 第 29 回 定 期 大 会 を 開 催 し た。

当 日 は、新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 の 拡 大 防 止 の 観 点 か ら、全 議 案 を 書 面 に よ る 議 決 と し た こ と を 踏 ま え、中 央 本 部 専 従 役 員 (資 格 審 査 委 員 長 ・ 議 事 運 営 委 員 長 ・ 選 挙 管 理 委 員 長 含 む) と 議 長 が 出 席 し た。



J R 九 州 労 組 は、機 関 会 議 で 本 定 期 大 会 の 書 面 開 催 を 決 定 以 降、事 前 に 代 議 員 ・ 特 別 代 議 員 に 対 し て 議 案 書 を 送 付 し 意 見 を 聴 取。集 約 し た 意 見 に 対 す る 答 弁 書 を 作 成 し て 再 度 代 議 員 ・ 特 別 代 議 員 に 送 付 し、そ の 上 で 同 意 確 認 書 の 提 出 を 求 め る な ど、丁 寧 に 代 議 員 ・ 特 別 代 議 員 と の 意 思 疎 通 を 積 み 重 ね て き た。

冒 頭、出 席 者 を 前 に 挨拶 し た 中 原 博 徳 中 央 執 行 委 員 長 (J R 連 合 副 会 長) は、本 定 期 大 会 を 書 面 議 決 と し た こ と で、結 果 と し て 多 く の 代 議 員 ・ 特 別 代 議 員 か ら 意 見 を 集 約 で き た こ と に 触 れ、こ れ ら の 意 見 に 真 摯 に 耳 を 傾 け、向 こ う 1 年 間 の 運 動 に 反 映 さ せ て い く 決 意 を 述 べ た。ま た、7 月 4 日 以 降 の「令 和 2 年 7 月 豪 雨」で J R 九 州 の 各 路 線 が 甚 大 な 被 害 を 被 っ て い る こ と に 鑑 み、当 面 は 組 合 員 ・ 家 族 の 被 災 状 況 等 の 把 握 に 努 め る と と も に、J R 連 合 と 連 携 し て 所 要 の 対 応 に 率 先 し て 尽 力 し て い く 考 え を 示 し た。

そ の 後、議 事 運 営 委 員 長 が 各 議 案 ・ 大 会 宣 言 案 の 議 決 結 果 に つ い て 発 表 し、賛 成 多 数 を 確 認 し た 上 で、議 長 が 全 議 案 の 可 決 を 宣 言 し、終 了 し た。

J R 九 州 労 組 は、コ ロ ナ 禍 ・ 令 和 2 年 7 月 豪 雨 に よ る 会 社 発 足 以 降 最 大 の 経 営 危 機 を 全 組 合 員 一 丸 と な っ て 克 服 す る べ く、今 後、J R 連 合 ビ ジ ョ ン の 実 践 に よ る 組 織 強 化 ・ 拡 大 や 政 策 課 題 解 決 に む け た 取 り 組 み を 強 化 し て い く こ と と し て い る。